

第一六四回

江戸山落語会

題字：橋右近

柳家喬太郎

林家希林

柳家山せん

2026年3月19日(木) 17時45分開場 18時30分開演
江戸川区総合文化センター 小ホール

サポーターズ・クラブおよび江戸川区民先行発売 11月9日(日) 10:00～
一般発売 11月22日(土) 10:00～

チケット取り扱い：江戸川区総合文化センター
【電話】03-3652-1106【ホームページ】<https://edogawa-bunkacenter.jp>
発売初日の窓口での販売は行いません。(先行発売日・一般発売日とも)

プレイガイド 11月22日(土) 10:00～

チケットぴあ t.pia.jp / Pコード [538-202] ローソンチケット l-tike.com / Lコード [32134]
e+イープラス eplus.jp

主催：江戸川区 / 江戸川区総合文化センター 指定管理者 サントリーパブリシティサービスグループ
※未就学児の入場はご遠慮ください。※車椅子席・同伴者席は、江戸川区総合文化センター窓口、電話のみの販売です。

全席指定 **3,700円(税込)**

江戸川区総合文化センター

〒132-0021 東京都江戸川区中央4-14-1
TEL 03-3652-1106 (受付時間9:00～21:30)
<https://edogawa-bunkacenter.jp>



江戸川落語会

とやう？

江戸川落語会は、江戸川区総合文化センター開館当初より約四〇年に亘って開催されている落語会です。江戸川区平井で育った八代目橋家圓藏の協力で始まりました。

コンセプトは、旬で一流の落語家をご近所で楽しめること。その華やかな顔ぶれは地元住民に大変喜ばれ、その評判を聞いた落語ファンが遠方からも駆けつけるようになりしました。

四〇年たっても江戸川落語会が昔と変わらず、庶民的で笑いがあふれる会なのは八代目圓藏の明るく気さくな人柄によるものといえるでしょう。

年に四回の江戸川落語会（三月・六月・九月・十二月）、皆さまのお越しをお待ちしております。

江戸川落語会 ふもやま版

「江戸川落語会 開催は続く！」

江戸川区総合文化センターは、二〇二六年四月から改修工事による長期の休館に入ります。そこで、「一六五回目の落語会は…？」と思われた方も多くいらっしゃるかと思います。「江戸川落語会」の伝統は続きます。江戸川区平井で生涯を過ごした八代目橋家圓藏師匠からご協力いただきましたご縁を繋げてまいりますので、今後も変わらぬご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



柳家 喬太郎
やなぎやきょうたろう

一九八九年 柳家さん喬に入門。前座名「さん坊」
一九九三年 ニツ目昇進。「喬太郎」と改名
二〇〇〇年 真打昇進
高田文夫杯お笑いコールドラッシュⅡ優勝
NHK新人演芸大賞

国立演芸場花形演芸大賞「大賞」
芸術選奨文部科学大臣新人賞（大衆芸能部門）など受賞



柳家 小せん
やなぎやこせん

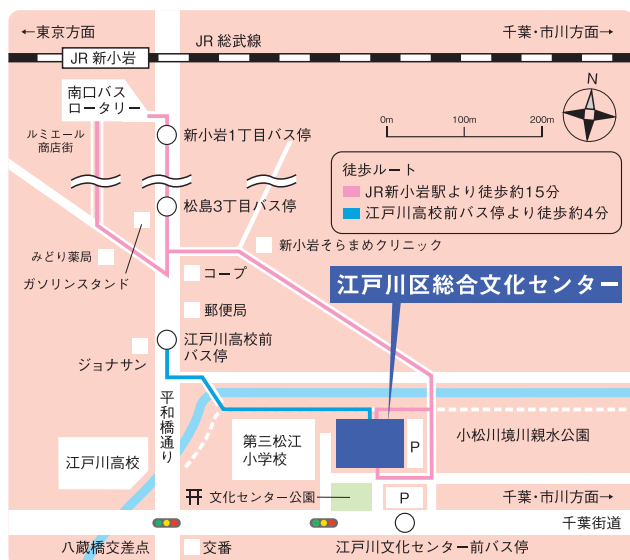
一九九七年 鈴ヶ舎馬桜に入門。前座名「わか馬」
二〇〇〇年 ニツ目昇進
二〇〇六年 鈴ヶ舎馬風門下に移門
二〇一〇年 真打昇進。「五代目・柳家小せん」を襲名

北とびあ若手落語家競演会大賞
第一回落語協会大喜利王選手権優勝
初代落語協会大喜利王など受賞



林家 希林
はやしやきりん

二〇〇九年 林家木久扇に入門。前座名「木りん」
二〇一三年 ニツ目昇進
二〇二三年 真打昇進。「希林」と改名
ベストニューギニスト二〇二三受賞



バリアフリーサービス

江戸川区総合文化センターでは、皆さまに安心して施設をご利用いただけるよう、様々な取り組みを行っております。

詳しくは窓口までお気軽にお問合せください。

●身障者用駐車場 ●車椅子貸し出し ●車椅子席・同伴者席の設置など

アクセス

〔電 車〕 JR総武線 新小岩駅 南口より徒歩約15分

〔バ ス〕 新小岩駅南口前③④番乗り場
〈新小22〉葛西駅前行き、〈新小21〉西葛西駅前行き
「江戸川高校前」下車 徒歩約4分

〔駐車場〕 普通車244台（1時間200円、以降1時間ごと100円）